

各位

2016年8月10日
公益財団法人 SBI 子ども希望財団

「子育て支援フォーラム in 秋田
～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」
開催のお知らせ

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、一般社団法人秋田県医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 秋田～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

「子育て支援フォーラム in 秋田」開催概要

日時： 2016年9月17日（土） 14：30～17：30

場所： 秋田市文化会館小ホール
秋田県秋田市山王7丁目3-1

参加費： 無料（先着400名）

プログラム概要：

- シンポジウム :
1. 「秋田県における妊娠中からの子育て支援事業－現況と課題－」
平野 秀人（秋田県医師会児童虐待予防小委員会委員）
 2. 「おがっこネウボラ～切れ目のない子育て支援を目指して」
加賀谷 朱美（男鹿市健康子育て課健康班）
 3. 「全県で始まった母乳相談無料券を利用した子育て支援」
齋藤 貴子（あきた母乳育児を支える会）
 4. 「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」
加賀美 尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長／山梨県立大学人間福祉学部特任教授）

講演 :

「絵本の中の子どもたち」
座長：今村 定臣（日本医師会常任理事）
講師：内海 裕美（日本小児科医会常任理事（子どもの心相談医））

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 秋田 ～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～】

<http://www.med.or.jp/people/info/seminar/003323.html>

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、2011年より毎年全国各地で開催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子どもたちが自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、子どもたちの入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子どもたちの育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子ども達の福祉向上を目的に 2005年10月に、SBIグループの社会貢献活動を行う財団法人として設立され、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子どもたちの自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ：<http://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI子ども希望財団 03-6229-1003

子育て支援フォーラム in 秋田

子育ての応援と ゼロ歳児からの虐待防止を目指して

つないだ手から描く未来



児童虐待は依然として増加傾向が続き、大きな社会問題となっております。
特に死亡児の低年齢化、中でもゼロ歳児に集中していることが明らかになり、虐待による子どもの
死亡を予防するためには従来の早期発見・早期対応に加え、その発生を予防する取り組みが必要です。
次世代の健全な育成という視点から、一般市民等を対象としたフォーラムを開催します。

イラスト 小幡菜摘
2016年度 オレンジリボン運動
公式ポスターコンテスト
SBI子ども希望財団賞受賞作品

参加費無料

先着
400名

日時

平成28年
9月17日(土)
14:30-17:30

場所

秋田市文化会館
小ホール

※事前のお申し込みで託児施設(定員10名)をご利用いただけます。

主催

公益社団法人日本医師会
公益財団法人SBI子ども希望財団
一般社団法人秋田県医師会

後援

厚生労働省、日本産婦人科医会、日本小児科医会、秋田県、秋田市、秋田県教育委員会、秋田県学校保健連合会、秋田県歯科医師会、秋田県薬剤師会、秋田県看護協会、秋田県小児保健会、秋田県小児科医会、秋田県産婦人科医会、秋田県臨床心理士会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、読売新聞秋田支局、毎日新聞秋田支局、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、秋田弁護士会、秋田県社会福祉協議会、秋田県保育協議会、秋田県公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会、NPO法人あきた子どもネット、全国児童養護施設協議会、全国母子生活支援施設協議会、全国乳児福祉協議会

参加ご希望の方は、裏面の申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

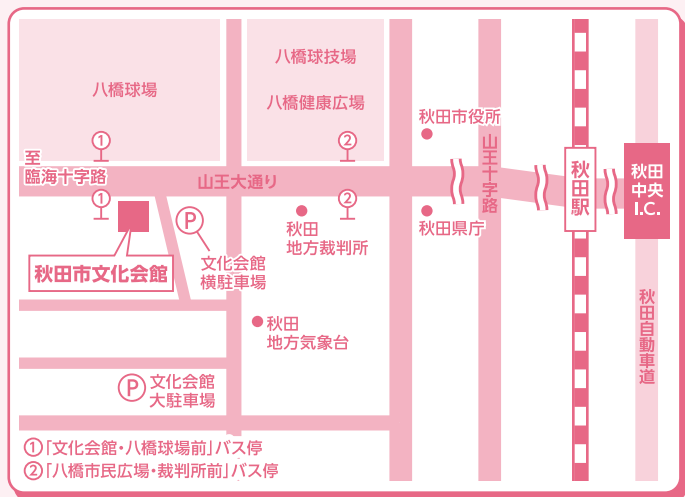
子育て支援フォーラム in 秋田

子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して

日時:平成28年9月17日(土)
14:30~17:30

場所:秋田市文化会館小ホール
〒010-0951 秋田市山王七丁目3-1
TEL:018-865-1191
HP: <http://www.city.akita.lg.jp/city/ed/ch/com/access.htm>

◆JR秋田駅西口より路線バス(10分)
「文化会館・八橋球場前」下車すぐ。
「八橋市民広場・裁判所前」下車徒歩3分。



プログラム

司会:小泉ひろみ(秋田県医師会常任理事)

- 開 会 14:30
- 挨拶 14:30~14:40
横倉 義武(日本医師会会長)、小玉 弘之(秋田県医師会会長)
- シンポジウム 14:40~16:00
座長:小泉 ひろみ(秋田県医師会常任理事)
(1)平野 秀人(秋田県医師会児童虐待予防小委員会委員)
「秋田県における妊娠中からの子育て支援事業～現状と課題～」
(2)加賀谷 朱美(男鹿市健康子育て課健康班)
「おがっこネウボラ～切れ目のない子育て支援を目指して」
(3)齋藤 貴子(あきた母乳育児を支える会)
「全県で始まった母乳相談無料券を利用した子育て支援」
(4)加賀美尤祥(社会福祉法人山梨立正光生園理事長/山梨県立大学人間福祉学部特任教授)
「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」
- 講 演 16:10~17:00
座長:今村 定臣(日本医師会常任理事)
講師:内海 裕美(日本小児科医学会常任理事(子どもの心相談医))
「絵本の中の子どもたち」
- 討 議 17:00~17:25
- 閉 会 17:25~17:30
田淵 義久(SBI子ども希望財団理事長)

参加ご希望の方は、この申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

➔ はがき・Eメールによる
申込みも受け付けております。

はがき・Eメールには必ず 1.郵便番号 2.住所 3.氏名
4.電話・FAX番号を忘れずにご記入の上、お送りください。

申込締切:平成28年9月9日(金)必着

※定員になり次第、締め切らせていただきます。※参加確定者の発表は参加
票の発送をもって代えさせていただきます。(9月上旬頃)
※フォーラム当日は、参加票を忘れずにお持ちください。

郵 送 〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保田町 6-6
秋田県医師会

FAX 018-832-1356

E-mail gyakutai@po.med.or.jp

HP <http://www.med.or.jp>

お問い合わせ/03-3942-8181(日本医師会地域医療第3課)

参加申込書

子育て支援フォーラム in 秋田
子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して [平成28年9月17日(土)開催]

住所	〒 -	託児施設のご利用	有・無
氏名	電話番号	男児	人 / 才
	FAX	女児	人 / 才
住所	〒 -	託児施設のご利用	有・無
氏名	電話番号	男児	人 / 才
	FAX	女児	人 / 才

※ボールペンでご記入ください。※参加希望者の個人情報は、第三者に提供することはありません。※電話番号は常時連絡可能な番号を記載ください。
※3名以上の参加ご希望の方は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

↓ FAX 送信 018-832-1356 ↓